

## 新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和元年度期末）

## 1 支援の内容及び効果等（1）

## 評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	<p>(1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西成区では自主財源の獲得が多く地域で課題となっており、コミュニティ回収の実現に向けて支援を進めた結果、1地域においてコミュニティ回収を実施することができ、複数の地域ではコミュニティ回収の実施に向けた検討が進められた。今後はコミュニティ回収に限らず様々なCB/SBについても実現出来るよう検討してほしい。</li> </ul> <p>(2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己資金の確保や担い手不足等の地域課題を解決するため、地域の企業等との連携に向けて支援を進めた結果、協賛金の獲得や外国人生徒の地域活動への参加の見通しが立った。今後は企業等との連携を強化するため、地活協の構成団体への加入も実現できるよう引き続き支援を検討してほしい。</li> </ul> <p>(3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地活協の認知度向上に向けて、多様な媒体を活用した広報活動にかかる支援を進めた結果、新たにフェイスブックを活用した地域や広報紙を発行した地域が増えてきている。</li> <li>・運営委員会等の会議を行った際には議事録を作成しているが、広報紙や掲示板などによる地域住民に対する公開については、一部の地域で実現することが出来たが、多くの地域では未だ公開に至っていないため、今後は支援を強化してほしい。</li> </ul> <p>(4) 「Ⅳ 区独自の取組」にかかる支援の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域カルテ」の活用に向けた支援について、一部の地域では「地域カルテ」に記載している内容に基づいて、地域課題の解決に向けた取組が進められているが、今後はより多くの地域で活用できるよう支援を進めてほしい。</li> </ul>

## 2 支援の内容及び効果等（2）

## 評価項目

(1) 自由提案による地域支援の支援状況（実績）及び効果等

(2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等

(2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等

(3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由提案による地域支援について、「地域カルテ」を活用しながら地域課題の解決に向けて「地域別目標」を設定することで、全地域画一的な支援ではなく、地域の状況に応じた濃淡のある支援を区の担当者と適宜情報共有を図りながら進めることが出来た。また、「地域カルテ」に対する地域の理解度は高まりつつあるものの、一部の役員のみが把握している地域も見受けられることから、より多くの方に知ってもらえるよう引き続き支援を進めてほしい。</li> <li>・まちづくりセンター支援員の体制については、支援員が持っているスキルや強みを生かしながら、まちづくりセンター全体で支援を進めることが出来た。また、必要に応じて他区の支援員にも応援に来てもらいながら業務を実施し、柔軟に対応することが出来た。</li> </ul>

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども」、「地域振興」、「高齢者・福祉」の分野で部会が設立された地活協においては、他の地活協の関係者も交えながら会議を開催し、双方の地活協の連携に向けて前向きに検討が進められた。次年度については、部会で話し合った内容を反映した事業計画書の作成に向けた支援を進めるとともに、部会制が他の地域にも水平展開できるよう支援を検討してほしい。</li> <li>・防災活動の見直しを図るため、地域公共人材を活用した支援を進めた結果、防災ワークショップで話し合った内容をもとに「地域防災活動企画書」を完成することが出来た。次年度以降は企画書の内容に基づいた防災活動が実施できるよう支援を進めてほしい。</li> </ul>

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

評価項目

- (1) アンケート調査
- (2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）
  - (2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
  - (2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
  - (2-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
  - (2-4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援の満足度について、地活協の構成団体を対象にしたアンケート調査を実施した結果、全般的な支援についてはこれまでの支援により高い評価を得られているが、地域課題に対応した個別の支援項目では、低い水準の項目も見られることから、地域のニーズに対応した個別支援の強化が必要である。</li> <li>・ 地活協の自律的運営に向けて、議決機関の開催や会計事務の適正な執行などの基礎的な取組については、各地域で概ね達成することが出来ているが、他の活動主体との連携・協働やICTを活用した広報活動などの取組については、各地域で達成状況に差が生じているため、自律度が進んでいない地域の底上げに向けて戦略性の持った支援が必要である。</li> </ul>

## 5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「地域カルテ」の内容分析や地域関係者とのヒアリングを参考にしながら、今年度重点的に取り組む「地域別目標」を設定し、区と支援の方向性やスケジュールを共有しながら支援を進めた結果、一定の成果を上げることが出来た地域もあるが、当初の計画どおり進まなかった地域もあることから、一年間取り組んだ支援の内容を検証し、取り組みが進まなかった原因を分析するとともに、今後も検証結果を参考にしながら「地域別目標」の取組が効果的に進められるよう、戦略性を持ったスピード感のある支援を進めてほしい。</li> </ul>

(評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。